

平成 29 年 11 月 27 日

第四管区海上保安本部

# 広報資料

## 【広報案件】

- ・ 第 18 回「未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール」  
に伴う表彰式の開催について
- ・ 最低潮位期がやってくる！

## 【お知らせ】

- ・ 年末年始特別警戒及び安全指導について（配布資料なし）
- ・ 平成 29 年 10 月の船舶事故・人身事故発生状況（速報）

**【問い合わせ先】**

警備救難部環境防災課

環境防災課長 坂野 善男

電話 052-661-1611（内線 3310）



平成 29 年 11 月 27 日  
第四管区海上保安本部

## 第 18 回「未来に残そう青い海・海上保安庁図画 コンクール」に伴う表彰式の開催について

海上保安庁では、公益財団法人 海上保安協会との共催で、海洋環境保全思想の普及活動の一環として「未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール」を行っており、今年で 18 回目を迎えました。東海 3 県（愛知・岐阜・三重県）から 2,670 点（全国では 30,839 点）の応募がありました。

部門ごとに審査をして決定した、「第四管区海上保安本部長賞」、「海上保安協会東海地方本部長賞」及び「名古屋海上保安部長賞」の受賞者 9 名に対する表彰式を行いますので、お知らせします。

### 1 表彰式

(1) 日時

平成29年12月9日（土）10：00～10：30

(2) 場所

第四管区海上保安本部 8 階会議室（名古屋市港区入船2-3-12）

(3) 取材申込み

表彰式の取材をご希望される報道機関は、12月5日（火）16：00までにご連絡をお願いします。

**（参考 作品展示）**

- ・ 平成29年12月18日（月）～同年12月24日（日）  
イオンモール名古屋茶屋 2階イオンホール前の通路
- ・ 平成30年1月10日（水）～同年1月16日（火）  
セントラルパーク情報ギャラリー（久屋大通駅北側改札口出ですぐの壁面）

## 2 受賞者

### (1) 第四管区海上保安本部長賞

- 小学生低学年の部 尾関 大和（おぜき やまと）さん  
愛知県一宮市立 <sup>あざいきた</sup>浅井北小学校 1年生
- 小学生高学年の部 岩田 夏希（いわた なつき）さん  
愛知県一宮市立 <sup>はぐり</sup>葉栗小学校 5年生
- 中学生の部 青井 愛怜（あおい えれん）さん  
愛知県一宮市立 <sup>きそがわ</sup>木曾川中学校 3年生

### (2) 海上保安協会東海地方本部長賞

- 小学生低学年の部 飯嶋 月（いいじま つき）さん  
愛知県名古屋市立 <sup>もりやま</sup>守山小学校 1年生
- 小学生高学年の部 佐竹 葵（さたけ あおい）さん  
愛知県刈谷市立 <sup>きじょう</sup>亀城小学校 4年生
- 中学生の部 西田 暁史（にしだ あきふみ）さん  
愛知県豊田市立 <sup>りゅうじん</sup>竜神中学校 1年生

### (3) 名古屋海上保安部長賞

- 小学生低学年の部 福島 稟人（ふくしま りと）さん  
愛知教育大学附属名古屋小学校 2年生
- 小学生高学年の部 大崎 瑤代（おおさき たまよ）さん  
愛知県稲沢市立 <sup>ながおか</sup>長岡小学校 5年生
- 中学生の部 高間 柚奈（たかま ゆうな）さん  
愛知県一宮市立 <sup>きそがわ</sup>木曾川中学校 3年生

## 取材申込書

御社名 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_

注) 表彰式中止等のお知らせする場合の連絡先を記載してください。

代表者氏名 \_\_\_\_\_

同行者氏名 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

注) 同行者全員の氏名を記入してください。

御掲載・OA予定 \_\_\_\_\_

差し支えなければご記入ください。

### 申込書送付先

FAX : 052-661-1640

メール : jcg4kankyo1-7x2i@mlit.go.jp

メールでお申込の場合は上記項目を漏れなく記載してください。

お申込を頂いた会社様には、受付担当からご連絡を申し上げます。

### 受付担当

第四管区海上保安本部 警備救難部 環境防災課

TEL : 052-661-1611 (内線3313)

## 平成29年度受賞作品(第四管区海上保安本部長賞)

小学生低学年の部  
愛知県一宮市(小1)  
尾関 大和さん



小学生高学年の部  
愛知県一宮市(小5)  
岩田 夏希さん



中学生の部  
愛知県一宮市(中3)  
青井 愛怜さん



## 平成29年度受賞作品(海上保安協会東海地方本部長賞)

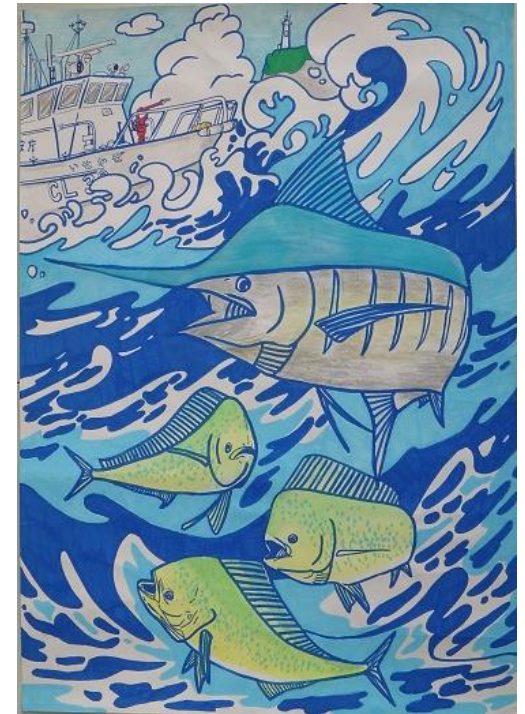
小学生低学年の部  
愛知県名古屋市（小1）  
飯嶋 月さん



小学生高学年の部  
愛知県刈谷市（小4）  
佐竹 葵さん



中学生の部  
愛知県豊田市（中1）  
西田 暁史さん

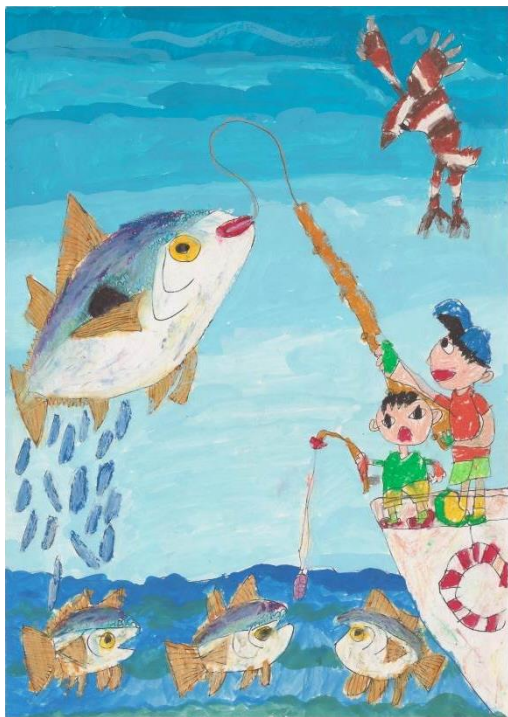


## 平成29年度受賞作品(名古屋海上保安部長賞)

小学生低学年の部

愛知県名古屋市(小2)

福島 稟人さん



小学生高学年の部

愛知県稲沢市(小5)

大崎 瑶代さん



中学生の部

愛知県一宮市(中3)

高間 柚奈さん



**【問い合わせ先】**

海洋情報部海洋調査課

海洋調査課長 黒川 隆司

電話 052-661-1611（内線 2530）



平成 29 年 11 月 27 日  
第四管区海上保安本部

## 最低潮位期がやってくる！

冬季は年間で最も潮が引く時期ですが、特に平成 29 年 11 月 6 日から平成 30 年 3 月 4 日は大潮の干潮時は潮位が最も低くなる時期で、海図に記載されている水深より実際的水深が浅くなります。そのため、船舶が水深の浅いところを航行する際には乗り揚げなどに特に注意が必要です。また、水面から岸壁までの高さが普段より大きくなるため、船舶の係留索の長さの調整にも十分な注意が必要です。

○ 四管区内の主な港で潮位が低くなる日時は別表のとおりです。

年内では、12月5日が特に潮位が低くなり、名古屋港が-19cm、衣浦港が-20cm、四日市港が-25cm、尾鷲港が-15cmとなります。

年明けで特に潮位が低くなる日は、1月3日で名古屋港が-30cm、衣浦港が-33cm、四日市港が-37cmとなり、2月1日も同程度に低くなります。これらの日以外にもマイナス潮位となり、海図記載の水深より浅くなる日はありますので、注意が必要です。

○ 次のことに注意してください。

(1) 大潮は月に2回あり2、3日続きます。大潮の干潮時の2時間前後は海図に記載されている水深よりも浅くなることもあるため、事前に干潮時の時間と潮位を確認しましょう。

(2) 浅い所及び付近を航行する際は、いつもより水深が浅くなっていることに気をつけて、十分に水深のある場所を航行しましょう。

(3) 岸壁へ船舶を係留する際は、大きく潮が引くことを考慮して係留索（ロープ）の長さを調整しましょう。

○ 実際の潮位等は、Webサイトで確認できます。

以下のWebサイトにて四管区内で観測したりリアルタイムの潮位、各地の潮汐・潮流の推算等の様々な情報を掲載しておりますのでご利用ください。

PCサイトURL：<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/>

携帯サイトURL：<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/k/index.htm>

## 解説

○冬季に最も潮位が低くなる理由は次のとおりです。

冬季は、海水の温度が低下することにより海水の体積が縮小することから、日本全国の沿岸で年間を通じて最も潮位が低くなる時期となっています。また、強い高気圧など気象状況の影響により潮位がさらに低くなる場合もあります。

○海図に記載されている水深と潮位について

海図に記載されている水深の値と海上保安庁刊行の潮汐表に記載されている潮位の値は、大潮の中でも干満差の大きい時の干潮の平均的な潮位を基準(0値)としており、その基準の潮位を最低水面といいます。

ただし、潮位が時として最低水面よりも低くなる場合があります、その時の値を潮汐表(※1)ではマイナス値で表しています。

実際的水深も海図に記載されている水深よりもマイナス値だけ浅くなるため船舶の航行に注意が必要です。



※1 海上保安庁刊行の潮汐表について

日本及びその周辺の主要な港の毎日の高・低潮時とその潮位、伊良湖水道をはじめとする主要な航路の毎日の最強流速時とその流速の予報値を掲載しています。

別表

四管区内の主な港における冬季に大きく潮が引く時刻と潮位

| 年             | 月の状態    | 月日     | 名古屋    |        | 衣浦     |        | 四日市    |        | 尾鷲     |     |
|---------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
|               |         |        | 時刻     | 潮位     | 時刻     | 潮位     | 時刻     | 潮位     | 時刻     | 潮位  |
| 平成<br>29<br>年 |         | 11月6日  |        |        | 0時46分  | -2     | 0時48分  | -6     |        |     |
|               |         | 11月7日  |        |        |        |        | 1時28分  | -3     |        |     |
|               |         | 12月2日  |        |        | 23時09分 | -1     | 23時10分 | -6     |        |     |
|               |         | 12月3日  | 23時55分 | -13    | 23時52分 | -15    | 23時52分 | -19    | 23時35分 | -9  |
|               |         | 12月5日  | 0時38分  | -19    | 0時35分  | -20    | 0時36分  | -25    | 0時18分  | -15 |
|               |         | 12月6日  | 1時22分  | -16    | 1時19分  | -17    | 1時20分  | -23    | 1時03分  | -13 |
|               |         | 12月7日  | 2時06分  | -5     | 2時03分  | -6     | 2時04分  | -12    | 1時49分  | -5  |
|               | 12月31日  | 22時57分 | -8     | 22時55分 | -10    | 22時55分 | -14    | 22時39分 | -7     |     |
| 平成<br>30<br>年 |         | 1月1日   | 23時45分 | -22    | 23時42分 | -26    | 23時43分 | -30    | 23時25分 | -19 |
|               | ○(1/2)  | 1月3日   | 0時32分  | -30    | 0時28分  | -33    | 0時29分  | -37    | 0時11分  | -25 |
|               |         | 1月4日   | 1時16分  | -28    | 1時12分  | -32    | 1時14分  | -36    | 0時56分  | -23 |
|               |         | 1月5日   | 1時59分  | -18    | 1時54分  | -22    | 1時57分  | -26    | 1時40分  | -15 |
|               |         | 1月6日   | 2時40分  | -1     | 2時36分  | -5     | 2時38分  | -9     | 2時23分  | -1  |
|               | ●       | 1月17日  |        |        |        |        | 0時04分  | -2     |        |     |
|               |         | 1月18日  |        |        | 0時34分  | -4     | 0時35分  | -6     | 0時18分  | -1  |
|               |         | 1月19日  |        |        | 1時04分  | -4     | 1時05分  | -7     | 0時49分  | -1  |
|               |         | 1月20日  |        |        | 1時33分  | -1     | 1時35分  | -4     |        |     |
|               |         | 1月29日  | 22時48分 | -6     | 22時46分 | -11    | 22時47分 | -13    | 22時30分 | -8  |
|               |         | 1月30日  | 23時38分 | -21    | 23時35分 | -26    | 23時36分 | -29    | 23時18分 | -19 |
|               | ○(1/31) | 2月1日   | 0時24分  | -29    | 0時19分  | -33    | 0時22分  | -36    | 0時02分  | -24 |
|               |         | 2月2日   | 1時05分  | -28    | 1時01分  | -32    | 1時03分  | -35    | 0時44分  | -21 |
|               |         | 2月3日   | 1時44分  | -18    | 1時39分  | -21    | 1時42分  | -25    | 1時24分  | -11 |
|               |         | 2月4日   |        |        | 2時14分  | -4     | 2時17分  | -7     |        |     |
|               | ●       | 2月16日  |        |        | 0時18分  | -2     | 0時19分  | -4     |        |     |
|               |         | 2月17日  |        |        | 0時47分  | -4     | 0時49分  | -6     |        |     |
|               |         | 2月18日  |        |        | 1時16分  | -1     | 1時18分  | -4     |        |     |
|               |         | 2月27日  |        |        |        |        | 22時36分 | -2     |        |     |
|               |         | 2月28日  | 23時27分 | -8     | 23時23分 | -13    | 23時25分 | -15    | 23時06分 | -7  |
|               | 3月1日    |        |        |        |        |        |        | 23時48分 | -9     |     |
| ○             | 3月2日    | 0時09分  | -14    | 0時05分  | -18    | 0時07分  | -21    |        |        |     |
|               | 3月3日    | 0時47分  | -11    | 0時42分  | -15    | 0時45分  | -17    | 0時26分  | -4     |     |
|               | 3月4日    |        |        | 1時17分  | -3     | 1時19分  | -7     |        |        |     |

単位 ( c m )

\* 平成 29 年、30 年潮汐表より抜粋

**【問い合わせ先】**

交通部安全対策課

安全対策課長 間部 政道

電話 052-661-1611（内線 2640）



平成29年11月27日  
第四管区海上保安本部

## 平成29年10月の船舶事故・人身事故発生状況（速報）

### 1 船舶事故

- (1) 10月の船舶事故は8隻（前年7隻）で、これら事故に伴う死者・行方不明者の発生はありませんでした。
- (2) 船種別では、プレジャーボートが5隻、漁船2隻、貨物船が1隻となっています。  
事故種類別では、機関故障が3隻、衝突、転覆、浸水、運航阻害及び安全阻害がそれぞれ1隻となっています。
- (3) 船舶事故8隻中、小型船舶が7隻と多くを占めました。  
ミニボートの事故で、海上模様が急変したため、釣りをやめ帰港中、大波を受け転覆する事故が発生しています。  
また、貨物船の事故は、航行中に海水配管が破損、機関室内に浸水し、運航不能となったものでした。
- (4) 今年10月までの船舶事故の累計は91隻（前年86隻）で、前年に比べ5隻増加しています。

### 2 人身事故

- (1) 10月の人身事故は15人（前年19人）で、これら事故に伴う死者・行方不明者は7人（前年6人）でした。
- (2) 事故の内訳は、マリンレジャーに伴う海浜事故は1人（前年6人）、マリンレジャー以外の海浜事故が8人（前年4人）、乗船者の人身事故は6人（前年9人）となっています。
- (3) 海浜事故では、防波堤で夜釣り中やスマートフォンを操作しながら歩行中に足を踏み外して、海中転落する事故などが発生しています。  
乗船者の人身事故では、刺し網漁船の船長が操業中に海中転落し死亡する事故や、タンカー乗組員が甲板作業中にロープリールに巻き込まれ負傷する事故などが発生しています。
- (4) 今年10月までの人身事故の累計は163人（前年174人）で、前年に比べ11人減少しています。